

第49回議会運営委員会記録

【開催日】 令和2年11月25日（水）

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前9時～午前9時23分

【出席委員】

委員長	長谷川 知 司	副委員長	伊 場 勇
委員	河 野 朋 子	委員	高 松 秀 樹

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小 野 泰	副議長	矢 田 松 夫
----	-------	-----	---------

【執行部出席者】

総務部長	川 地 諭		
------	-------	--	--

【事務局出席者】

事務局長	尾 山 邦 彦	事務局次長	石 田 隆
議事係長	中 村 潤之介		

【付議事項】

- 1 令和2年第4回（12月）定例会に関する事項について
 - (1) 議場における新型コロナウイルス感染症予防対策について
 - (2) 議事日程変更案について
- 2 その他

【議事の概要】

- 1 令和2年第4回（12月）定例会に関する事項について
 - (1) 議場における新型コロナウイルス感染症予防対策について
 - ・川地総務部長から、議場における新型コロナウイルス感染症の防止対策の説明があった。市長の特に強い希望でもあり、議員と執行部がマイクを通じて発言する際の飛まつ感染防止の対策として、議員席と執行部席の後列

の前部分に、高さ90センチメートル、幅はほぼ80センチメートル、厚さ4ミリメートルの亚克力板を設置したいとのことであった。

- ・高松秀樹委員から「下からどのぐらいの高さになるのか」との質問があった。
- ・長谷川知司委員長「テーブルが70センチメートルだから、160センチメートルだろう」との発言があった。
- ・高松秀樹委員から「納期はどのぐらいか」との質問があった。
- ・川地総務部長から「納期が大体2週間程度掛かるので、緊急随契させていただいて、何とか本会議までには間に合わせたい」との発言があった。
- ・高松秀樹委員から「執行部も議員も文書のやり取りを前後ですることがあると思うが、それは可能か」との質問があった。
- ・川地総務部長から「それなりに対応できるのではないかと考えている。文書を渡す担当者が執行部に1名いるので、そこには亚克力板を設置しないように考えている」との発言があった。
- ・高松秀樹委員から「亚克力板は全部横につながっているのか、それとも隙間があるのか」との質問があった。
- ・川地総務部長から「若干隙間ができる」との発言があった。
- ・高松秀樹委員から「転倒防止はどうなっているか。押しても倒れないような状況か」との質問があった。
- ・川地総務部長から「下を固定した転倒防止付きの亚克力板になる。強く押すと倒れる可能性はあるが、通常は倒れない」との発言があった。
- ・長谷川知司委員長から「取り外しが可能か」との質問があった。
- ・川地総務部長から「可能である。可動式のものを考えている」との発言があった。

(執行部退室)

- ・事務局から「前回の議会運営委員会でも、自席での発言を座って行うと決めたが、執行部の説明により、これまでどおり議場での発言は議員、執行部ともに起立でよいか」との質問があった。
- ・河野朋子委員から「以前、亚克力板の設置となればコスト面を考慮し、低い高さの亚克力板となるため着席で発言と決めたと思う。執行部の説

明からすると、90センチメートルの亚克力板を設置するのであれば、着席の必要がないと思う。従来どおり、起立で発言するように改めたほうがいい」との発言があり、了承された。

(2) 議事日程変更案について

- ・事務局から議事日程変更案について「議席の指定を先に行わないといけなかったため訂正し、その後に会期の決定、以下はこれまで説明したとおりとなる」との説明があり了承された。

2 その他

- ・事務局から「コロナウイルス対策として休憩時間に換気を十分行いたいと考えている。申し合わせ等にも何も定めがないが、当面、この取組は続くものと思っておるため、一般質問の途中に設ける休憩時間を決めていただきたい。サーキュレーターを使った換気なので、できれば10分ぐらい休憩を取っていただきたいと思っている」との発言があった。
- ・高松秀樹委員から「通常どおり9時半から始めたらいいと思う。過去、昼に掛かったときは、2番手は昼一番から継続してやっていた」との発言があった。
- ・長谷川知司委員長から「あくまでも12時をめぐりに終わって、1時間休憩を取って、一般質問の途中でも午後1時からやるということか」との発言があった。
- ・高松秀樹委員から「そうである」との発言があった。
- ・河野朋子委員から「フルタイムで午前中に二人を終えようと思えば、12時20分になる。二人目の発言の切りがいいところまで行けるなら、やり切ったほうがいい気もする。12時でお昼休憩にするのか、12時を過ぎてもやりきったほうがいい気がする」との発言があった。
- ・長谷川知司委員長から「執行部は12時を過ぎることに対して、絶対に駄目ということはないか」との質問があった。
- ・事務局から「業務に大きな支障が出るとは聞いていない。議会に任せるとのことであった。まだ明日も議運がある上、一般質問まで日にちがあるので、一旦持ち帰って検討していただきたい」との発言があり、了承された。

令和2年（2020年）11月25日

議会運営委員長 長谷川 知 司